

## 心臓外科医師 公募要項

募集人数：若干名

対象：外科後期研修終了後の心臓外科医を目指す医師、

独立した執刀医を目指す心臓血管外科専門医取得前後の医師

試験：特になし、面接あり

待遇・報酬：病院規定による

就労期間：期限は特になく、応談

### 心臓外科紹介

当科は成人心疾患の弁膜症、虚血性心疾患、大動脈疾患を対象とした手術に取り組んでいます。当院は県南地域だけではなく、県西や県北まで至る広範囲地域をカバーする救命救急センターを備えた三次救急医療施設であり、24時間365日いついかなるときでも迅速に心臓大血管緊急症例に対応可能な体制を備えております。循環器内科だけではなく、血管内治療に精通した血管外科、さらに心臓リハビリテーションに精通したリハビリチーム、循環器集中治療において経験豊富な看護師とも強固な連携を堅持しており、ハートチームとしていかなる重症心臓血管疾患に対しても適切かつ効果的な診療を実践しております。

心臓外科手術症例は増加しており、人工心肺使用の心臓胸部大血管手術および off pump CABG を年間140例程度実施しております。手術内容としても標準的な弁置換・弁形成術、冠動脈バイパス術、胸部大動脈人工血管置換術をはじめとして、複合手術や重症心不全に対する手術治療に関しても積極的に取り組んでおります。循環器内科との関係も極めて良好であり、経カテーテル大動脈弁置換術(TAVI)、経皮的僧帽弁クリップ術(Mitraclip)といったカテーテル治療を豊富に経験することもできます。

当院の特徴として、急性大動脈解離や急性心筋梗塞、感染性心内膜炎といった緊急症例が豊富であり、全体の3-4割が緊急手術となっています。特に急性大動脈解離の緊急手術に関しては年間40例以上と茨城県内一の症例数であり、オープンステント併用型上行弓部置換(TARFET)など長期予後も見据えた急性期の緊急人工血管置換術から、短期および長期予後の改善を目指した胸部・腹部ステントグラフト内挿術(TEVAR・EVAR)まで、それぞれの症例に応じた診療を心がけております。

現在、心臓血管外科修練指導医が2名在籍、診療・指導にあたっており、心臓血管外科専門医取得を目指す医師、または専門医取得後のさらなる手術経験を積みたい医師にとっては非常に豊富な執刀経験を積むことが可能な環境です。症例数がさらに増加傾向にあることに比して、スタッフ数は少なく、頑張り次第で数多くの執刀経験を積むことが可能です。特にこれまでの心臓外科診療に関わる経験は不問です。当院の心臓外科診療に少しでも興味のある方は、是非ともお気軽にお尋ねください。